

和曆	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8
西曆	91	92	93	94	95	96	97	98	99	00	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26

SUZUKI

\*表記号について ○：適合可 x：適合不可 -：適合なし 空欄：空欄は対応未確認となっております。ご了承ください。

1. H1Dシステム取付時には、パイプと取付座に車体との接触確認が必要です。	8. H1Dシステムを装着する場合、ハログンバルブの場合は不可能となります。
2. H1Dシステム取付時には、HED（アダプター）とCL118の接続が必要です。	9. H1Dの調光が可能な場合は、H1Dシステムお取付が必要です。
3. H1Dシステムを装着可能なハログンバルブのスペーシングが変更できないため、お取付はできません。	10. フォグラブでH1Dに接続すると、レスポンスはフォグラブが白熱したり遅ったりする可能性があります。
4. H1Dシステム取付時には、純正のH1Dシステムに必要とします。	11. 平成17年12月31日以前に製造されたH1DのフォグラブにH1Dを接続すると、保護ガラスの劣化を促すため、お取付はできません。
5. H1Dシステムを装着すると、車体は保護ガラスが汚れるため、お取付はできません。	12. ウィンカーにH1Dを装着する場合は、両側のレギュレーターALL315が必要です。
6. ヘッドライトの両側面がH1Dが汚れるため、H1Dシステムのお取付はできません。	13. フォグラブとH1Dを両方のガラスが装着される場合はH1Dが汚れるため、お取付はできません。
7. H1Dシステム取付時には、バルブの入口が汚れるため、バルブの入口の大型加工が必要です。	14. ウィンカーHED（H1D）を装着の場合は、両側 両面 フォグラブシステム（ALL29）が必要となります。
	15. 平成11年度以前の場合は、年式が古い灯が劣化している恐れがあるため、お取付不可といたします。

※衝突回避支援システム装着車に装着した場合、システムが正常の作動しない場合がございます。予めご了承ください。